

調布市基本構想とは…

調布市が目指すべきまちの将来像と、それを実現するための基本方針を示したものであり、平成25（2013）年度を初年度とする10年間を計画期間としています。市民と市職員等との協働により案づくりに取り組み、平成24（2012）年6月に市議会の議決を経て策定しました。調布市では、この基本構想に基づき、まちの将来像の実現に向け、8つの基本目標に沿って、計画的なまちづくりを進めています。

〈まちづくりの基本理念〉

個の尊重

調布市は、市民一人一人が、性別や年齢、障害の有無等に関係なく、互いを尊重し、支え合い、助け合いながら自己実現できるまちづくりを進めます。

共生の実現

調布市は、市民一人一人が国際社会や環境と調和しながら、相互の理解と交流を深める中で人権が尊重され平和に暮らすことができる共生のまちづくりを進めます。

自治の確立

調布市は、日本国憲法が掲げる地方自治の本旨に基づき、市民一人一人が地域社会の一員としての自覚と責任を持ち、力を合わせて、自主・自立のまちづくりを進めます。

〈まちの将来像〉

“みんなが笑顔でつながる・めくもりと輝きのまち調布”

基本計画の構成

基本計画は、以下の5つの編で構成しています。

第1編
総論

第2編
5つの重点プロジェクトと
2つのアクション

第3編
分野別計画

第4編
行革プラン2019

第5編
地域別計画

計画策定の視点

これまでの各施策の取組状況や市政を取り巻く社会潮流などを踏まえ、以下の4つの視点から基本計画を策定しました。

市民の安全・安心の確保と市民生活支援を基調とした取組の継続

市政の第一の責務として、子ども・福祉分野における制度改正等の継続的な課題への対応をはじめ、激甚災害を想定した地域防災力の向上など、市民生活へ大きな影響を及ぼす課題に対して適切な対応を図ります。

これまでのまちづくりの成果を基盤とした更に魅力あふれる豊かなまちの実現

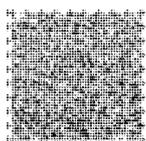
利便性・にぎわい・うるおいを兼ね備えた駅前広場や鉄道敷地、道路整備などまちの骨格づくりと相まって、商業的な一大転換期となった複合商業施設の開業など、これまでのまちづくりの成果を基盤として、更に魅力あふれる豊かなまちの実現を目指し、都市としての付加価値を高め、まち全体の活力と市民生活の質の向上につなげていくための取組をソフト・ハード一体となって推進します。

2019年・2020年を契機としたまちづくりへの多面的効果

世界最大級のスポーツイベントが2年にわたって市内で開催される好機を最大限生かし、障害者スポーツを含むスポーツ振興、文化プログラムの展開をはじめ、インバウンド対策を含む産業・観光振興、会場周辺の基盤整備などのまちづくり、平和・国際交流、福祉健康施策、教育・児童健全育成など、様々な角度からの取組を通じて、大会後のまちづくりへの多面的効果をもたらす有形・無形のレガシーを創出する取組を展開します。とりわけ、パラリンピック開催を契機としたパラリンピックレガシーの創出に取り組みます。

行財政改革と一体的に推進する計画

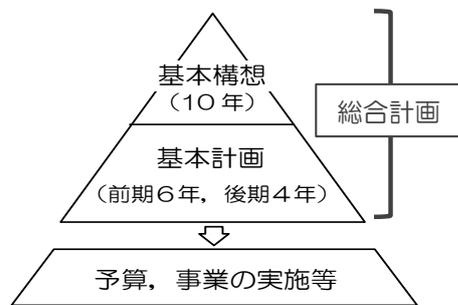
「参加と協働のまちづくり」と「持続可能な市政経営」を引き続き、市政経営の基本的な考え方に据え、限られた経営資源を最大限に活用し、質の高い市民サービスを将来にわたり持続的に提供していくため、最少の経費で最大の効果をあげるための取組を行革プランとして一体的に位置付けて推進します。



調布市基本計画とは…

調布市基本構想に掲げた将来像「みんなが笑顔でつながる・ぬくもりと輝きのまち調布」を具現化するための主な施策の体系や各施策における主要な事業の概要を示すものです。あわせて、行財政改革の取組（行革プラン）についても一体的に位置付けています。基本計画の計画期間は、市長任期との連動性を考慮し、基本構想の計画期間10年を前期6年、後期4年に分けています。後期となる基本計画は、令和元（2019）年度～令和4（2022）年度の4年間で計画期間としています。

《総合計画の構成》



《基本計画の計画期間》

年度	和暦 (西暦)	平成25 (2013)	平成26 (2014)	平成27 (2015)	平成28 (2016)	平成29 (2017)	平成30 (2018)	令和元 (2019)	令和2 (2020)	令和3 (2021)	令和4 (2022)
基本構想	調布市基本構想 平成24(2012)年6月19日議決・策定										
基本計画	前期基本計画							後期基本計画			
	修正基本計画										
市長任期											

のびやかに前進し、花開く新時代の調布へ

令和元(2019)年
平成30(2018)年

- 東京2020大会(オリンピック・パラリンピック)
- ラグビーワールドカップ2019™日本大会
- 武蔵野の森総合スポーツプラザ 開業
- トリエ京王調布 シアタス調布 開業
- 深大寺白鳳仏 国宝指定
- 映画のまち調布の取組
- 深大寺地区のまちづくり
- 平成25(2013)年度 クリーンプラザふじみ 稼働
- 待機児童対策
平成14(2002)年度からの16年間で約3500人定員拡大

平成29(2017)年

- 駅前広場整備 (布田駅, 国分駅, 西調布駅北側, 飛田駅南側)
- 平成27(2015)年度 平成28(2016)年度
- 平成24(2012)年度 「調布市防災教育の日」の取組開始
- 平成24(2012)年 京王線地下化 実現
- 平成24(2013)年度 地域包括支援センター 設置 (10箇所目)
- 平成22(2010)年度 小・中学校耐震化完了

平成27(2015)年

- 平成27(2015)年度 調布市制施行60周年
- 平成25(2013)年度 第68回国民体育大会開催
- 平成24(2012)年
- 平成20(2008)年